

令和2年度

第2回腎臓病教室のご報告

- 令和2年6月4日（木）に、ふたばホールにて開催しました。
- 今回のテーマ：「慢性腎臓病患者の検査値の見方について」
「始めよう、適塩生活！！」
- 16名の方に参加いただきました。

慢性腎臓病患者の検査値の見方について

担当：
臨床検査技師
園田 真之



始めよう、適塩生活！！

担当：
管理栄養士・腎臓病療養指導士
田中 奈美恵
（腎臓病療養指導室）

試供品



体組成計測定



腎臓病教室では、開催にあたり次のような対策を行っています。

- 参加者の体温確認，マスク着用，手指消毒の徹底
- 机・椅子のアルコール消毒
- 参加者同士の間隔を十分に開ける
- 展示コーナー・試食コーナーの中止
- 定期的な換気



参加者のご感想

- 老人には専門用語の理解が難しいです。
- 知らない事もあり、良かった。
- 塩分が大切だと分かりました。
- 減塩の料理の難しさとおはなしが良くわかりました。
- 次回も楽しみにしています。
- 薄味の大切さ、実践のお話しは大変理解しやすく頭に入るので嬉しい。お話しが上手で退屈しないです。シリーズの受講楽しみです。



次回腎臓病教室は
8月6日（木）です



次回腎臓病教室では、次のような疑問にもお答えします

- 以前クレメジン服用していたが、本人の希望で中止している。服用の必要はないか？
- 薬の飲み始めは効果があるのですが、飲み続けていると効果を感じれないのはどうしてでしょう？
- 水に浸す時間は何分くらい？

テーマ	担当
腎臓病の薬	薬剤師
カリウムについて	管理栄養士

現段階におきましては予定通り開催する準備を進めておりますが、今後の感染の拡大や関係省庁・自治体の方針等により開催中止となる可能性がございます。ご理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。